

くまもと経済

C 表紙の人
Cover Story

堀内義博
30億円かけ菊陽町に物流センター建設
白馬物流社長

11 2020
月号
VOL.473



熊本城前地区

協議会発足、“一体感”へ高まる機運
「共助」の輪で広がる支援 活用進むクラウドファンディング
経営課題解決に都市部の“副業人材”

特集

上通町にギャラリーをオープン

フィールドワークス

知的財産活用や人材育成支援事業を展開する(株)フィールドワークス(熊本市中心区上通町、古家達也社長)は9月下旬から、同地の本社内にギャラリーをオープンした。

場所は金龍堂まるぶん店隣の与田ビル4階。同社運営のシェアオフィス「yard(ヤード)」の階段フロアをリニューアルし、ギャラリーとして作品の展示スペースを設けた。熊本に縁のあるアートを

イストの活動を加速させることを目的としたプロジェクト「TONE

art stock」の一環。ギャラリーの無料開放やアーティストの工房に眠る作品を有料で貸し出すアートのサブスクリプションを通して次の作品づくりの原資に充てる取り組みを行っていく。同社では「熊本に縁のあるアーティストに触れ、本物のアートをもっと身近に感じてもらいたい」と話している。



▲上通町の与田ビル4階にオープンした「TONE art stock ギャラリー」

▶第1弾企画で福乃佳由真さんの初個展を開催した



崇城大学(熊本市西区池田4丁目、中山峰男学長)は10月23日、崇城大学池田キャンパス本館6階レセプション室で、鹿児島県霧島市の日本エアコミュニタ

と結んだもの。同大学では2018年、沖縄県の離島航路を運航する琉球エアークミューター(株)、日本トランスオーシャン航空(株)ともパイロット養成に関する協定を結び、現在6人のパイロット候補生が同大学で訓練を受けている。

ー(株)越智健一郎社長)と、同社のパイロット候補生養成のための契約を締結した。

2014年に結んだ、同社との「航空に関する協力協定」の一環で、今後日本エアコミューター(株)のパイロット候補生を研究生とし

て受け入れ、約2年間でエアラインパイロットに必要な各種ライセンス取得に向けた教育を実施する契約を同社と結んだもの。



▲締結内容の覚書を手に撮影に応じる中山峰男学長(写真・右)と越智健一郎社長



▲締結式後、記念撮影に納まる関係者ら